



～振り込め詐欺被害の認知状況～

- ◆ 7月中は8件の振り込め詐欺被害を認知しました。
犯行手口の内訳は
 - 医療費の還付金をいつわる手口 ～ 6件
 - クレジットカードの不正使用をいつわる手口 ～ 1件
 - 高利率の融資をいつわる手口 ～ 1件



◆ 今年の合計は36件(被害額は約4,000万円)です。

◆ 7月中の振り込め詐欺の主な犯行手口

- 区役所職員を名乗る男から「医療費の還付金があります。必要書類が入った緑色の封筒を郵送しましたが届いていませんか。還付手続きには銀行口座が必要です。取引先の銀行はどちらですか。」などと電話があり、さらに、銀行員を名乗る男から「区役所からの委託によりご連絡しました。こちらで還付金返還の代行手続きを行います。手続きを行うためにはICチップが入った新しいキャッシュカードに交換する必要があります。キャッシュカードを再発行しますので、暗証番号を教えてください。担当の者がご自宅にお伺いしますのでキャッシュカードを準備してご自宅でお待ちください。」などと電話があった。その後、自宅に訪れた銀行員を名乗る男にキャッシュカードと通帳を手渡してしまった。
- デパートの店員を名乗る男から「あなたのクレジットカードを使って買い物をしようとした者がいます。この件は全国銀行協会にも連絡してあります。『050-1234-0000』に連絡してください。」などと電話があったため、指示された電話番号に架電したところ、全国銀行協会の職員を名乗る男から「あなたの個人情報が流出している可能性があります。お使いのキャッシュカードは全て新しい物に交換する必要があります。ご利用中の銀行名、口座番号、暗証番号を教えてください。職員をご自宅に向かわせます。」などと言われた。その後、自宅に訪れた全国銀行協会の職員を名乗る者にキャッシュカードを手渡してしまった。

要注意!

キャッシュカードや通帳を 騙し取る手口が急増中!

- ◆ 6月末現在、神奈川県内における振り込め詐欺被害は
合計1,083件 被害額合計約20億5,100万円
の認知となっています。
そのうちの約半数が、銀行員や警察官等を名乗って、キャッシュカードや預金通帳を騙し取る犯行手口となっています。

キャッシュカードや預金通帳は、絶対に他人に手渡さないでください!

～1人で悩まず、まずは電話で相談を!



犯人は言葉巧みに不安をあおります。1人で悩まずに、まずは
港南警察署 842-0110(代)
に電話で相談してください。匿名でも大丈夫です。

